

2021年9月

ファンド情報ご提供資料  
(データ基準日:2021年7月30日)

バイリー・ギフォード インパクト投資ファンド  
バイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(予想分配金提示型)

〈愛称:ポジティブ・チェンジ〉

追加型投信／内外／株式

# 「拡大するESG投資」 ～ ポジティブ・チェンジの魅力！～

本資料の作成は

**三菱UFJ国際投信**

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

**POSITIVE  
CHANGE**

- 本映像内で使用しているデータについては、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。

- 本映像は「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド、ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(予想分配金提示型)」(愛称:ポジティブ・チェンジ)の概略をご紹介したものです。
- このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。

後記の[本映像に関するご注意事項等]を必ずご参照ください。

# 本日のトピックス



## 拡大するESG投資



## ベイリー・ギフォード&カンパニーについて

(以下、「ベイリー・ギフォード&カンパニー」を「ベイリー・ギフォード社」と呼ぶことがあります。)



## ポジティブ・チェンジの魅力！

「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド、ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(予想分配金提示型)」  
〈愛称: ポジティブ・チェンジ〉



# 拡大するESG投資

# ESG投資とは

ESG投資とは、Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)に配慮している企業を重視・選別して行う投資のことです。

## Environment(環境)

生物多様性への配慮、  
環境汚染への対応など



## Social(社会)

女性活躍の推進、  
適切な労働環境の実現など



## Governance(企業統治)

積極的な情報開示、  
株主権利の確保など



・各項目の内容を全て網羅しているものではありません。  
※画像はイメージです。

(出所) 国連広報センターHPを基に三菱UFJ国際投信作成

# ESGとSDGs (ESG投資は、SDGsの達成を促す手段の一つとして期待\*)

～ESGが注目される背景には、SDGs(エスディー・ジーズ)の浸透が挙げられます～

- SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能で多様性と包摂(ほうせつ)性のある社会の実現のため、2030年を期限とする国際社会の17の共通目標のことです。(右図ご参照)
- SDGsの大きな特徴として、**企業の積極的な関わりが求められる**点が挙げられます。SDGsに賛同している企業は、これらの目標達成のために、**ESGの各課題に対処することが不可欠**であり、昨今さらにESGに対して注目が集まっています。

SDGs17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

(出所) 国連広報センターHP、各種資料を基に三菱UFJ国際投信作成

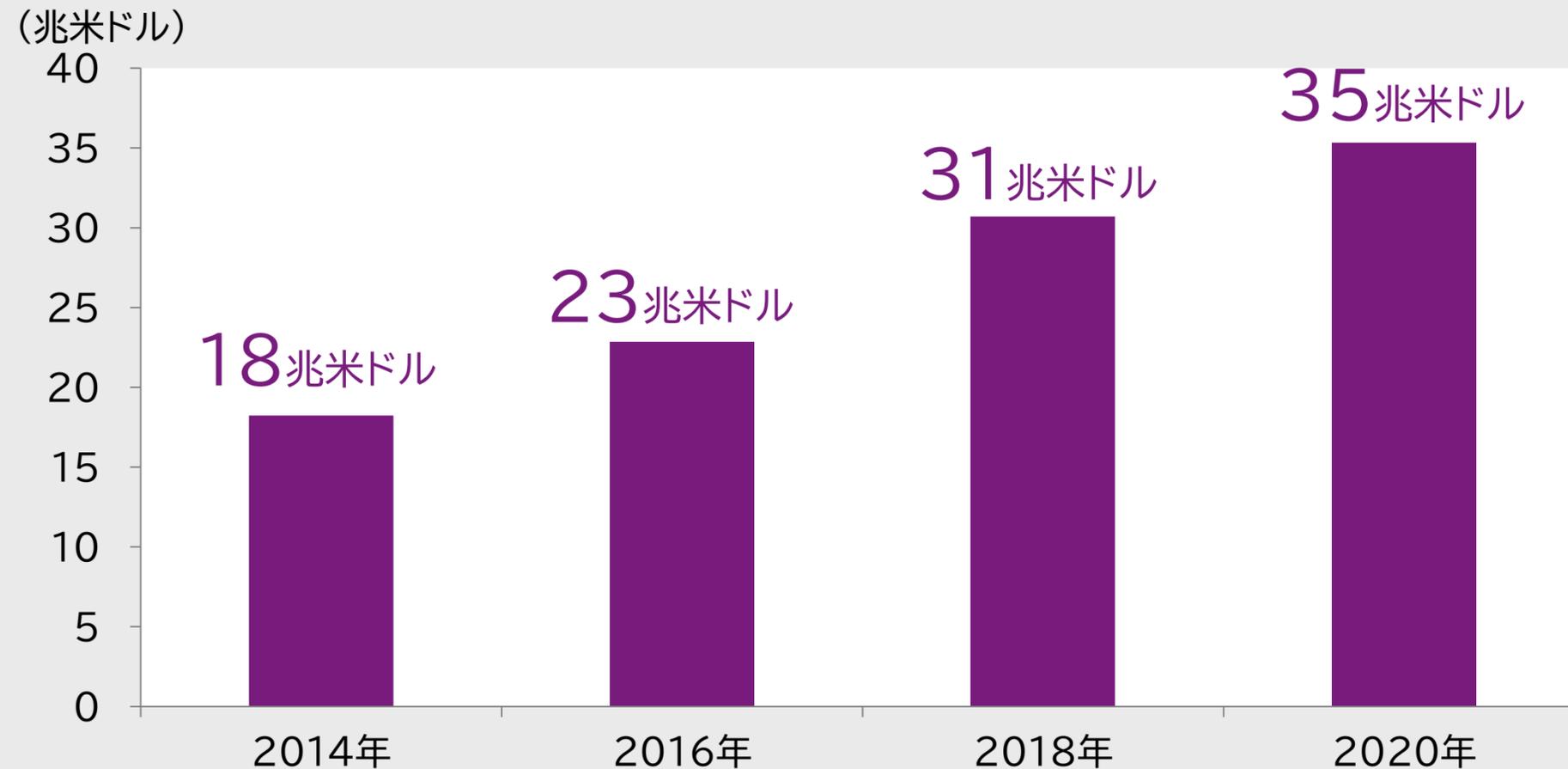
\* SDGsの達成には年間約2.5兆米ドル(開発途上国における2015年から2030年までの資金の不足額(2014年時点))の資金が不足すると試算されることから、インパクト投資はSDGsを達成するための手段の一つとして期待されます。

● SDGsのロゴ・アイコンは、情報提供目的で使用しており、国際連合が当ファンドの運用等について責任を持つものではなく、支持を表明するものではありません。

# 世界で広がるESG投資

## 世界のESG投資の残高推移

期間:2014年~2020年、年次(2年毎)



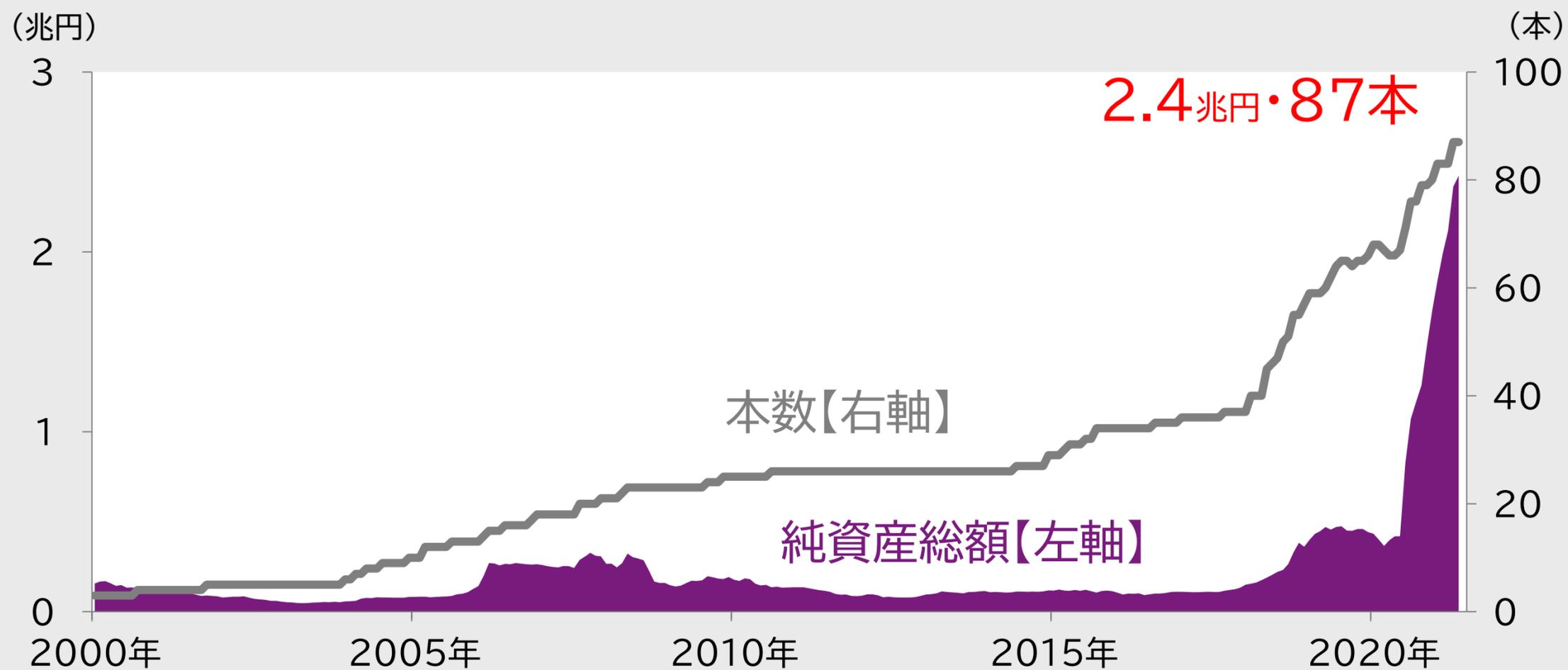
(出所) GLOBAL SUSTAINABLE INVESTMENT ALLIANCE 「Global Sustainable Investment Review 2020」を基に三菱UFJ国際投信作成

・表示桁未満を四捨五入しています。

# 国内でも拡大するESG投資

## 国内ESG関連ファンドの純資産総額および本数推移

(期間:2000年1月~2021年5月、月次)



(出所)Fundmark/DLのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・対象ファンド:国内公募投信のうちFundmark小分類が「ESG」の追加型株式投信 ・表示桁未満を四捨五入しています。

# 国内のESG投資への取り組み

## 世界最大級の日本の公的年金基金(年金積立金管理運用独立行政法人:GPIF)

- 2015年に国連責任投資原則(PRI)に署名。
- 2020年度の運用資産額186兆円、内ESG投資は約11.7兆円。

## 日本政府

- 2021年4月、金融庁主導で「グリーン国際金融センター」を設立する構想を表明。
- 2021年6月、東京証券取引所等とともに、上場企業の一部に気候変動リスクの開示を求める。

## 日本銀行

- 2021年7月16日、気候変動対応の投融資を後押しする新たな資金供給策の骨子を公表。

# ESG投資の種類

ESG投資には、主に7つの手法があります

①	<b>インパクト投資</b>	<b>社会的課題の解決と投資のリターンをめざす</b>
②	ネガティブ・スクリーニング	ESGの観点で問題のある銘柄やセクターを除外
③	ESGインテグレーション	従来の運用手法にESG分析を組み込む
④	エンゲージメント	投資先企業との対話等を通じて、ESGへの取り組みを促す
⑤	規範に基づくスクリーニング	国際的なESG基準を軸に判断
⑥	ポジティブ・スクリーニング	ESGスコアが高い銘柄選択
⑦	サステナビリティ・テーマ投資	気候変動・エネルギー等特定のテーマに投資

# インパクト投資とは

インパクト投資とは、「経済的利益」である投資のリターンと並行して、社会的課題の解決を目指しポジティブで測定可能な社会的及び環境的インパクト「社会的利益」を同時に生み出すことを目的とする投資手法です。



経済的利益



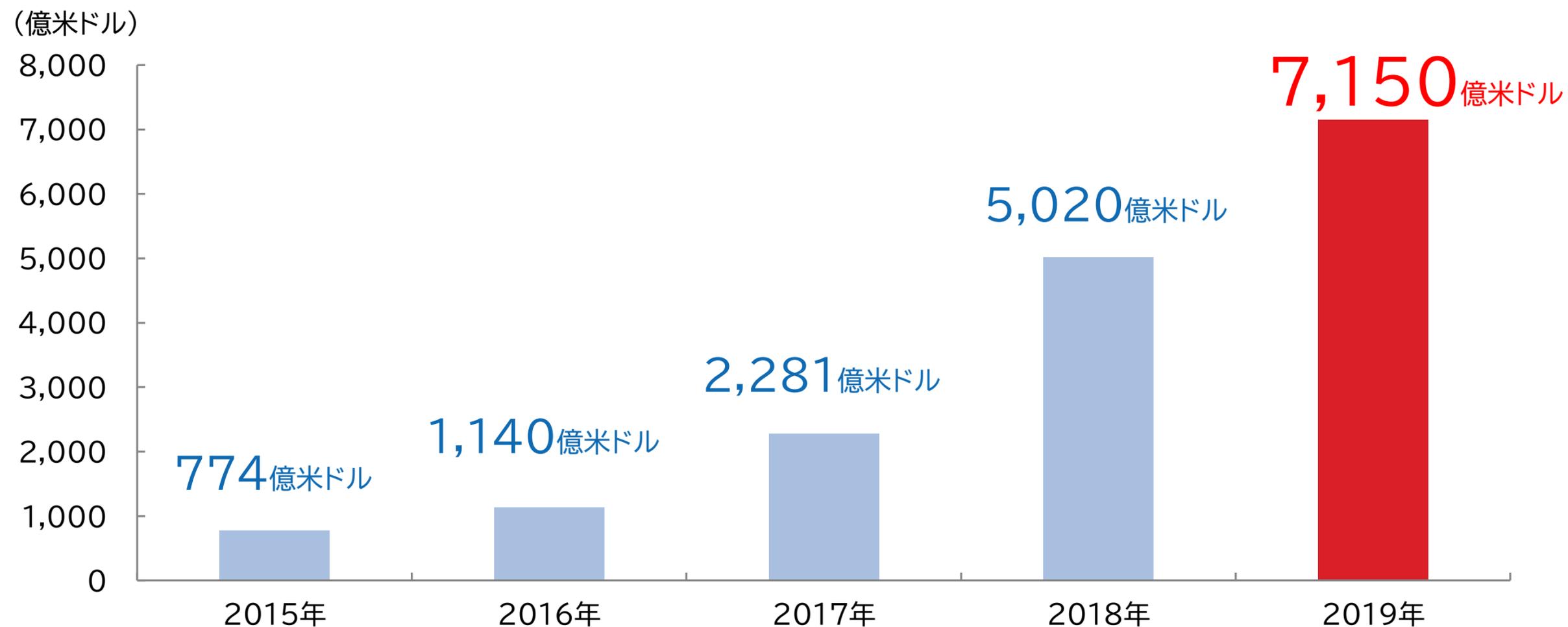
社会的利益

2つの利益を同時に  
実現することをめざす  
投資手法

# インパクト投資の気運の高まり

## 世界のインパクト投資の残高推移

(期間:2015年~2019年)



(出所)GLOBAL IMPACT INVESTING NETWORK「ANNUAL IMPACT INVESTOR SURVEY」を基に三菱UFJ国際投信作成

・表示桁数未満は四捨五入して表示しています。



# バイリー・ギフォード社について

# バイリー・ギフォード社の特徴

1908年にスコットランド・エディンバラにて創業。  
企業の長期的な成長を捉えることに主眼を置き、  
世界各国の年金基金などから資産運用を受託。



## バイリー・ギフォード社の特徴

古くから受け継ぐ**長期投資**の姿勢

**成長株投資**に強み



*Actual Investors*

Baillie Gifford are long-term investors, not speculators

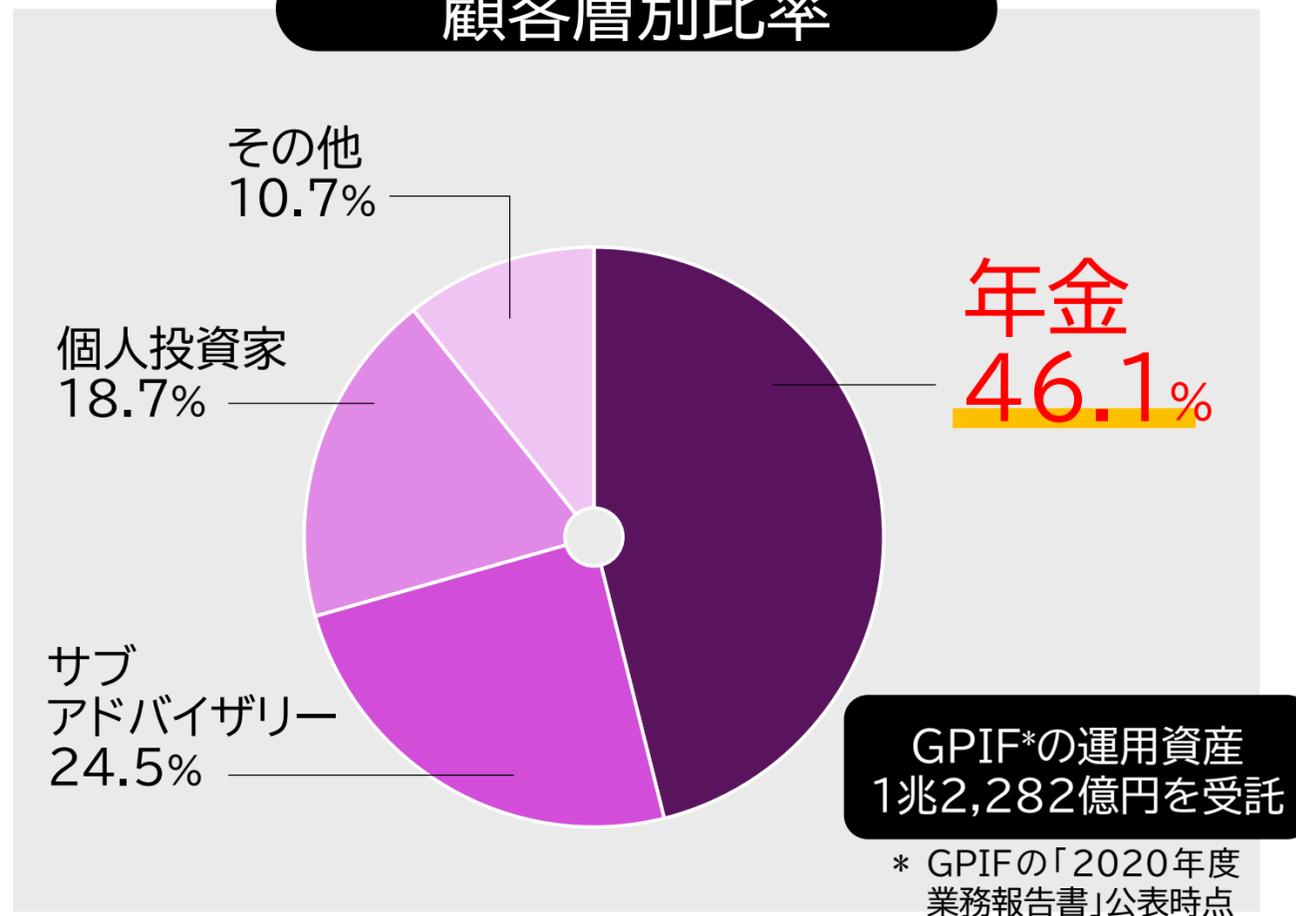
揺るぎない信念、長期投資

# バイリー・ギフォード社の運用・助言資産残高

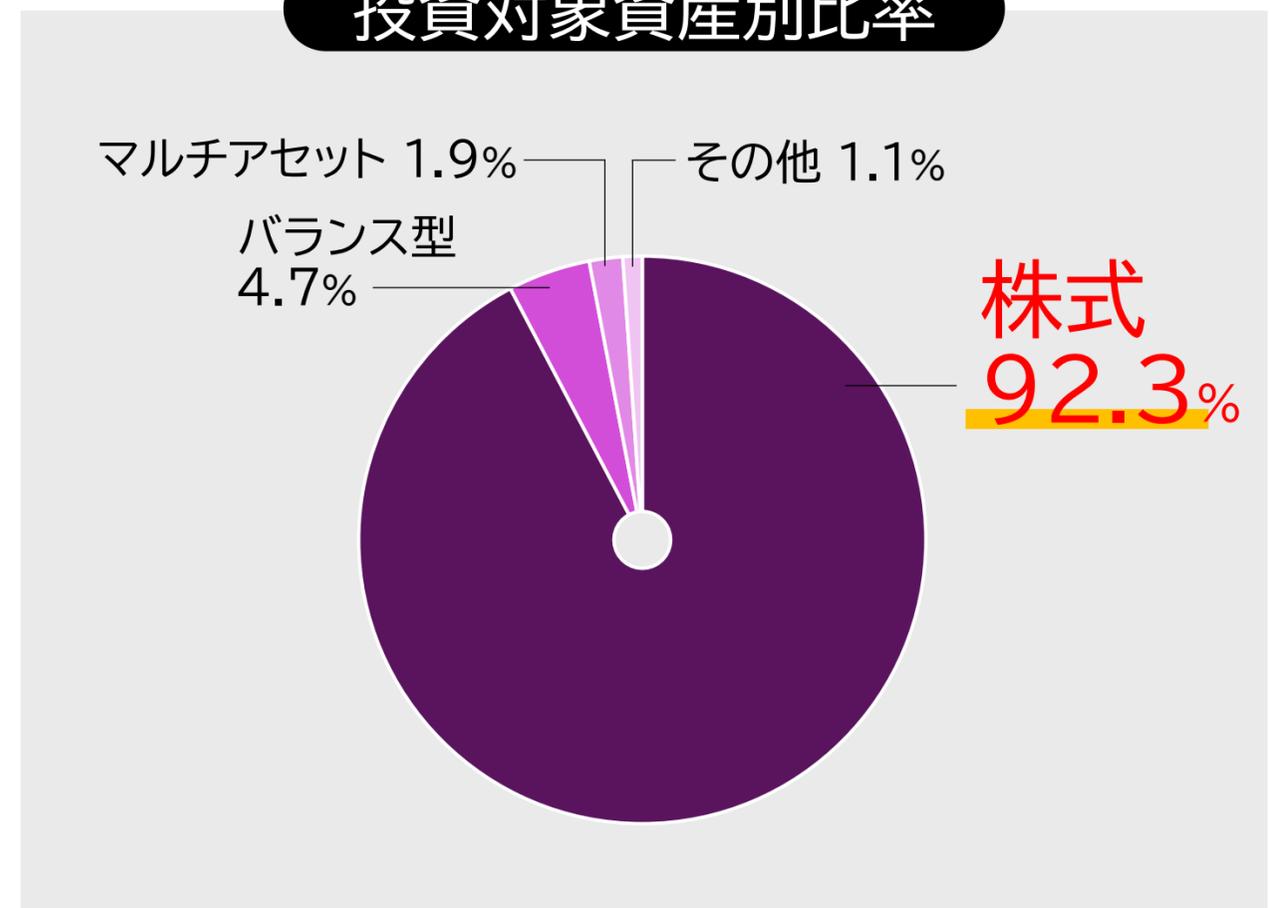
(2021年6月末現在)

約 **54** 兆円

## 顧客層別比率



## 投資対象資産別比率



(出所)バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)「2020年度業務概況書」を基に三菱UFJ国際投信作成

\*運用受託機関(三菱UFJ信託銀行)の再委託先として運用を受託しています。

・上記は、GPIFによるバイリー・ギフォード社のサービスに対する肯定的あるいは否定的な見解を意味するものではありません。・四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。



# ポジティブ・チェンジの魅力！

# ポジティブ・チェンジ戦略とは

※当ファンドの主要投資対象である「バイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド」の運用戦略です。

バイリー・ギフォード社の強みである

成長株への長期投資

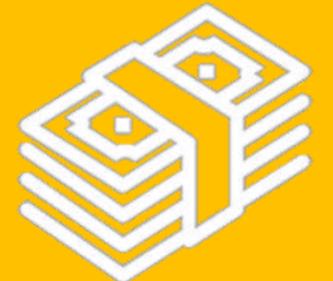
投資を通じて  
経済的利益と社会的利益の追求をめざす

インパクト投資



## ポジティブ・チェンジ戦略

長期的な  
リターンの獲得



### 2つの運用目標

持続可能で包摂的な  
誰一人取り残されない  
世界の実現への貢献



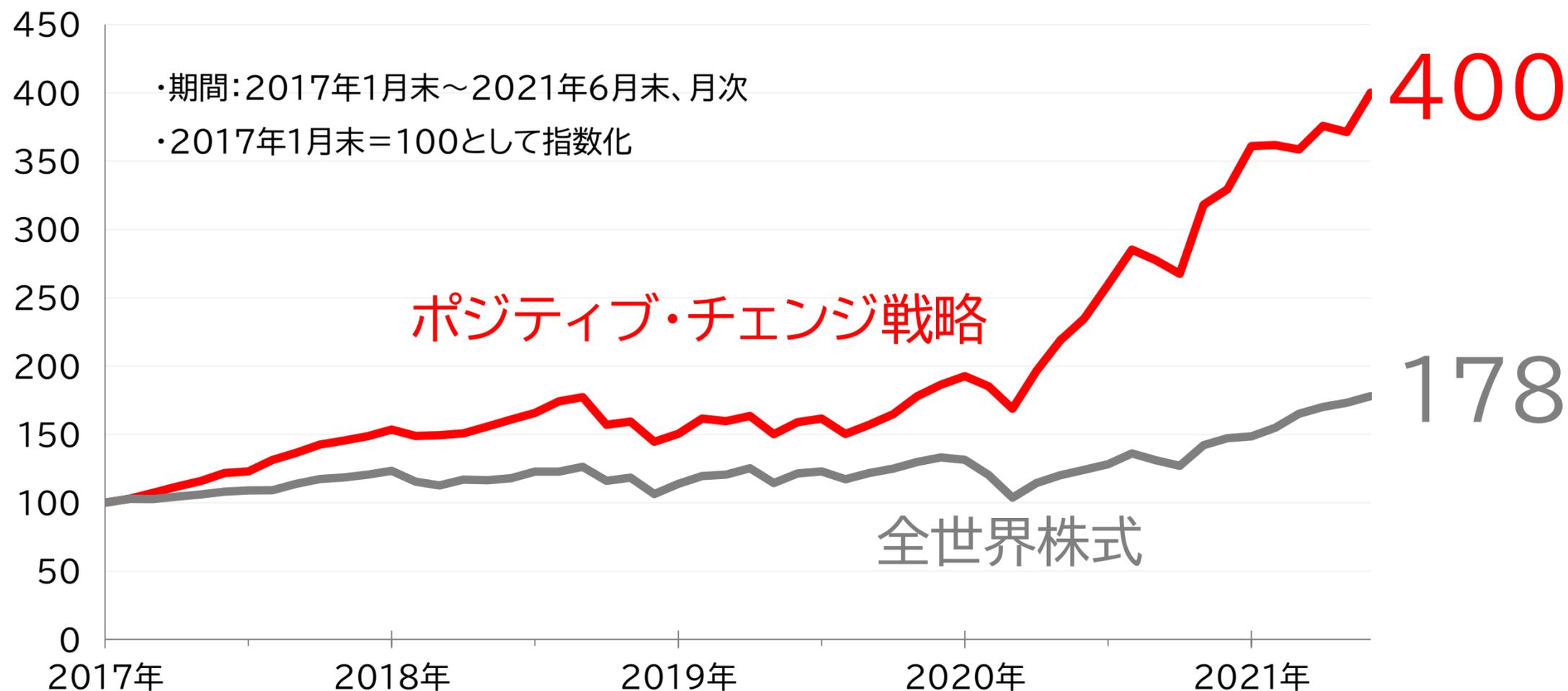
・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

(ご参考①)

# ポジティブ・チェンジ戦略のパフォーマンス

下記は、ポジティブ・チェンジ戦略コンポジット\*のパフォーマンスを表しています。ポジティブ・チェンジ戦略コンポジットは、当ファンドの投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

\*コンポジットとは、運用のパフォーマンス測定のため、類似の投資目的、投資戦略に基づき運用される複数のファンドをまとめたものをいいます。

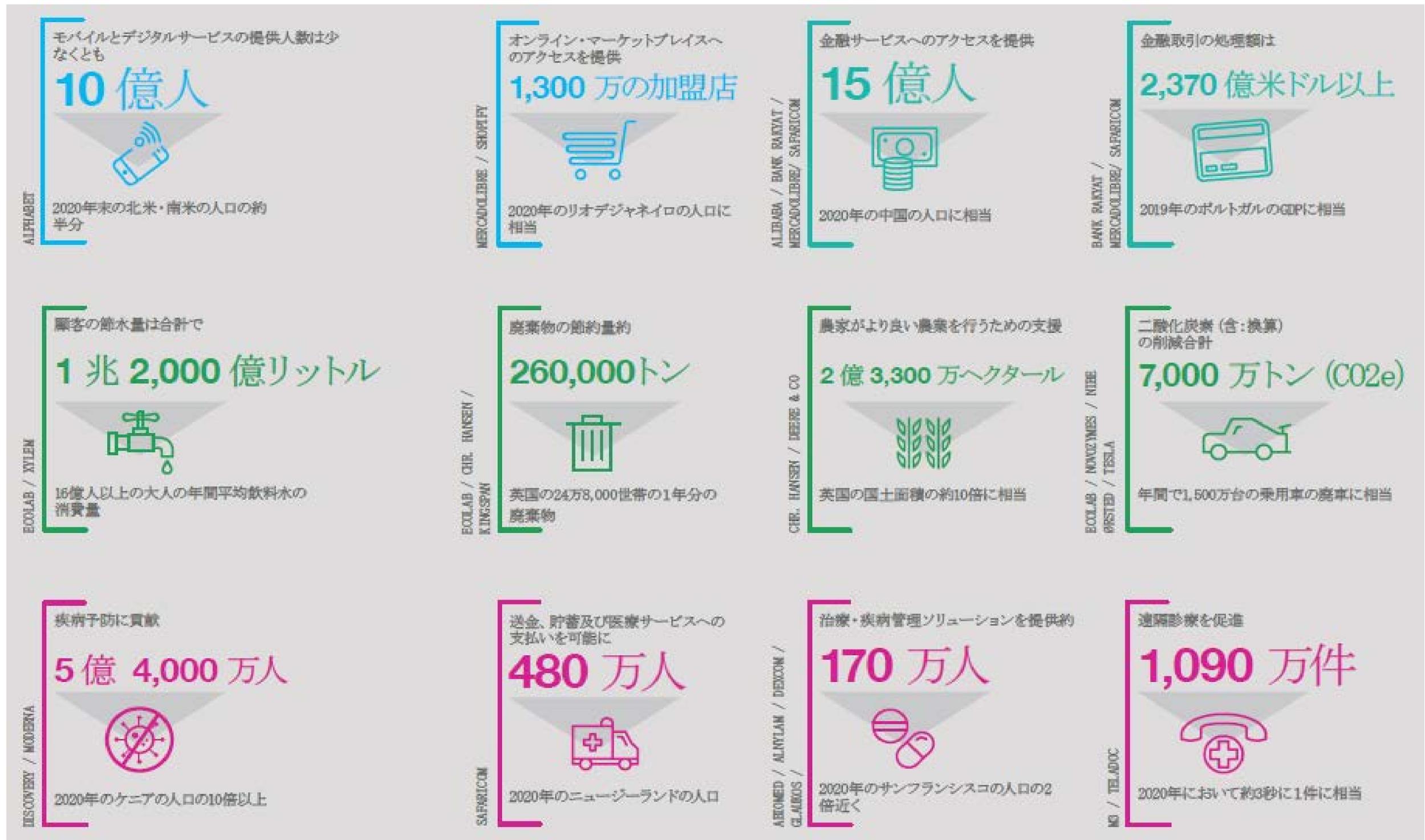


(出所) Bloombergのデータ、バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

・ポジティブ・チェンジ戦略コンポジットは、運用報酬控除後、円ベース、配当および分配金再投資のパフォーマンスを表しています。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス (税引き後配当込み米ドルベース) をもとに委託会社が円換算したものです。また、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドのベンチマークではありません。・上記の指数は、全世界株式の値動きを説明するために表示しています。・表示桁未満を四捨五入しています。

# (ご参考②) ポジティブ・チェンジ戦略の 投資先企業の主なインパクト・データ

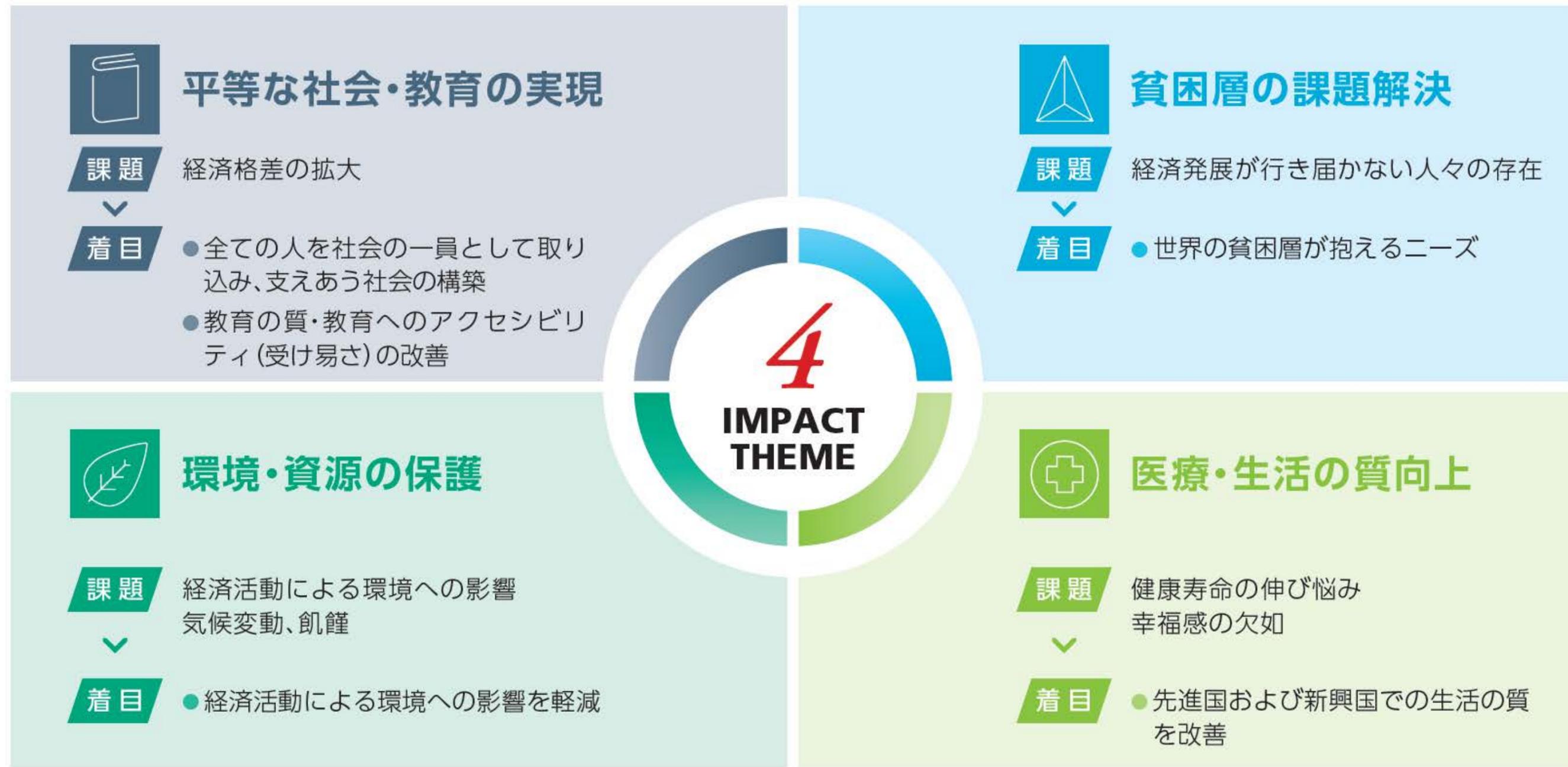
2020年、投資先企業(当戦略の保有銘柄)は自社製品およびサービスを通じて以下のインパクトを及ぼしたと推定されます。



- ・左記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドが投資する外国投資法人の運用戦略であるポジティブ・チェンジ戦略の2020年12月末時点の保有銘柄をテーマに沿って紹介したものです。
- ・したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。
- ・「本映像に関するご注意事項等」を併せてご覧ください。

CO2eの節約量のデータは、CO2又はCO2eについての企業の開示データに基づいています。集計データは、これは最も保守的なアプローチであるCO2eとして表示されています。医療に関するデータは資料作成時までの累計です。テスラのCO2e削減については、最新の企業報告データを用いて成果を算出しています。

# インパクト・テーマの概要



(出所)バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの情報を基に三菱UFJ国際投信作成  
・2021年6月末時点の投資テーマです。将来変更する場合があります。

# 投資対象ファンドのポートフォリオ

(2021年7月末現在)

※当ファンドの主要投資対象である「バイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド」のポートフォリオデータです。

## テーマ別組入比率

テーマ	比率
1 医療・生活の質向上	40.4%
2 環境・資源の保護	28.3%
3 平等な社会・教育の実現	27.6%
4 貧困層の課題解決	2.5%

## 組入上位10カ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	46.6%
2 デンマーク	8.2%
3 オランダ	7.6%
4 台湾	6.0%
5 ブラジル	4.9%
6 スウェーデン	4.1%
7 ベルギー	3.7%
8 カナダ	3.5%
9 日本	2.9%
10 インド	2.7%

## 業種別組入比率

業種	比率
1 ヘルスケア	35.2%
2 情報技術	17.3%
3 一般消費財・サービス	13.6%
4 資本財・サービス	10.6%
5 素材	9.9%
6 金融	6.0%
7 公益事業	3.9%
8 生活必需品	1.7%
9 コミュニケーション・サービス	0.7%
10 -	-

(出所)バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

- ・ 比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・ 国・地域、テーマは、バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの定義に基づいています。
- ・ 業種はGICS(世界産業分類基準)のセクターで分類しています。・表示桁未満を四捨五入しています。

# 投資対象ファンドの組入上位10銘柄

(2021年7月末現在)

※当ファンドの投資対象である「バイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド」のポートフォリオデータです。

## ■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 33銘柄

銘柄	国・地域	業種	テーマ	比率
1 モデルナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	9.8%
2 ASML ホールディング	オランダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	7.6%
3 台湾積体回路製造	台湾	情報技術	平等な社会・教育の実現	6.0%
4 メルカドリブレ	ブラジル	一般消費財・サービス	平等な社会・教育の実現	4.9%
5 デクスコム	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	4.8%
6 イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	4.7%
7 テスラ	アメリカ	一般消費財・サービス	環境・資源の保護	4.4%
8 NIBE インダストリエ	スウェーデン	資本財・サービス	環境・資源の保護	4.1%
9 オルステッド	デンマーク	公益事業	環境・資源の保護	3.9%
10 ユミコア	ベルギー	素材	環境・資源の保護	3.7%

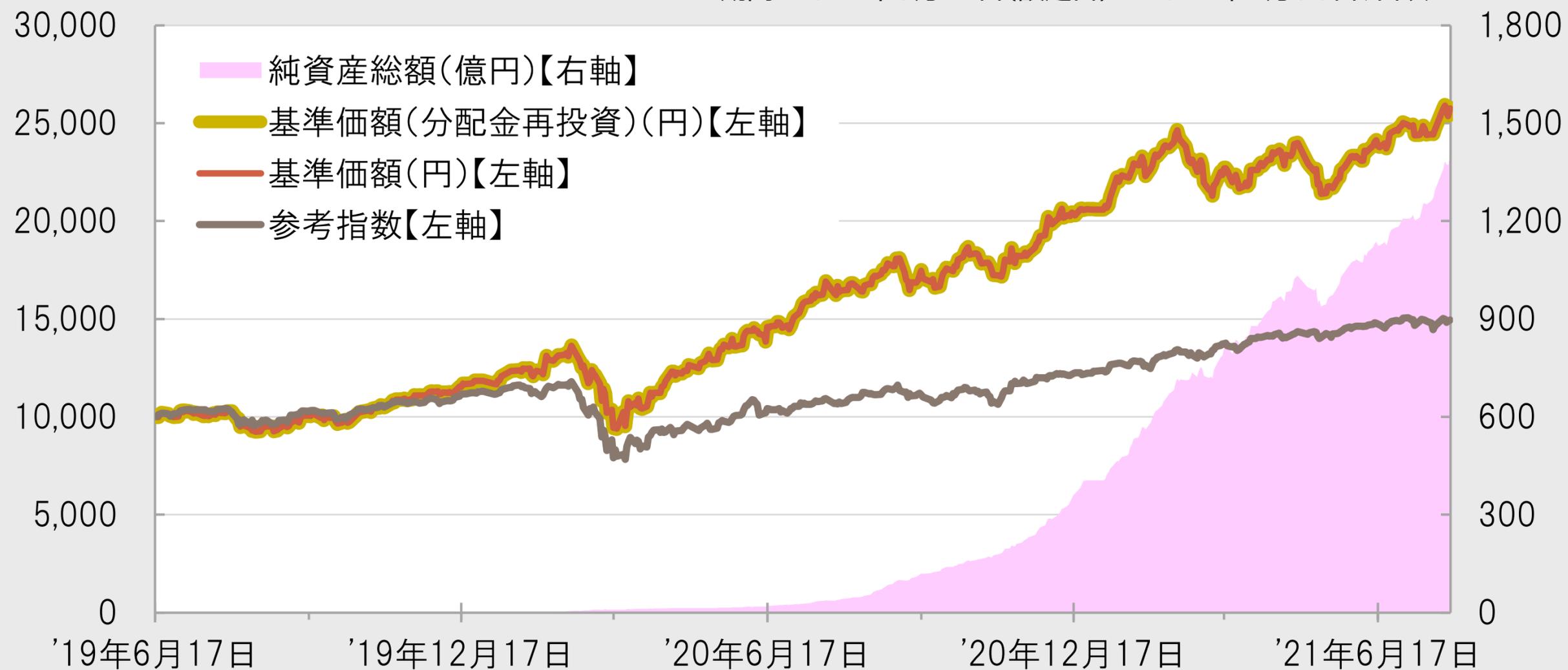
・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・国・地域、テーマはバイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの定義に基づいています。・業種はGICS(世界産業分類基準)のセクターで分類しています。

(出所)バイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

# ポジティブ・チェンジ

## 基準価額および純資産総額の推移

期間:2019年6月17日(設定日)~2021年7月30日、日次



### ■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第2期	2021/06/25	10円
第1期	2020/06/25	10円
設定来累計		20円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

・基準価額、基準価額(分配金再投資)(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。・参考指数は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。・参考指数は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。

# ポジティブ・チェンジの『予想分配金提示型』とは

**予想分配金提示型の投資信託とは**、決算日(休業日の場合は翌営業日)の前営業日の基準価額に応じ、基準価額水準に応じた分配金額の支払いをめざす投資信託のことです。あらかじめ定めた分配金テーブルに沿った金額の分配をめざすため、分配金の有無や金額見込みが事前に把握できます。

## 予想分配金提示型と毎月分配型との違い

従来の毎月分配型は分配額も決算日を迎えるまでわからないものでしたが、「予想分配金提示型」は基準価額的水準に基づいて分配金額が予め決められていますので、分配金の見込み額が事前に把握できることが特徴です。

**毎月の決算日(毎月25日(休業日の場合は翌営業日))の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。**

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- 原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

決算日の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当たり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※基準価額が左記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。

※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

※基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。

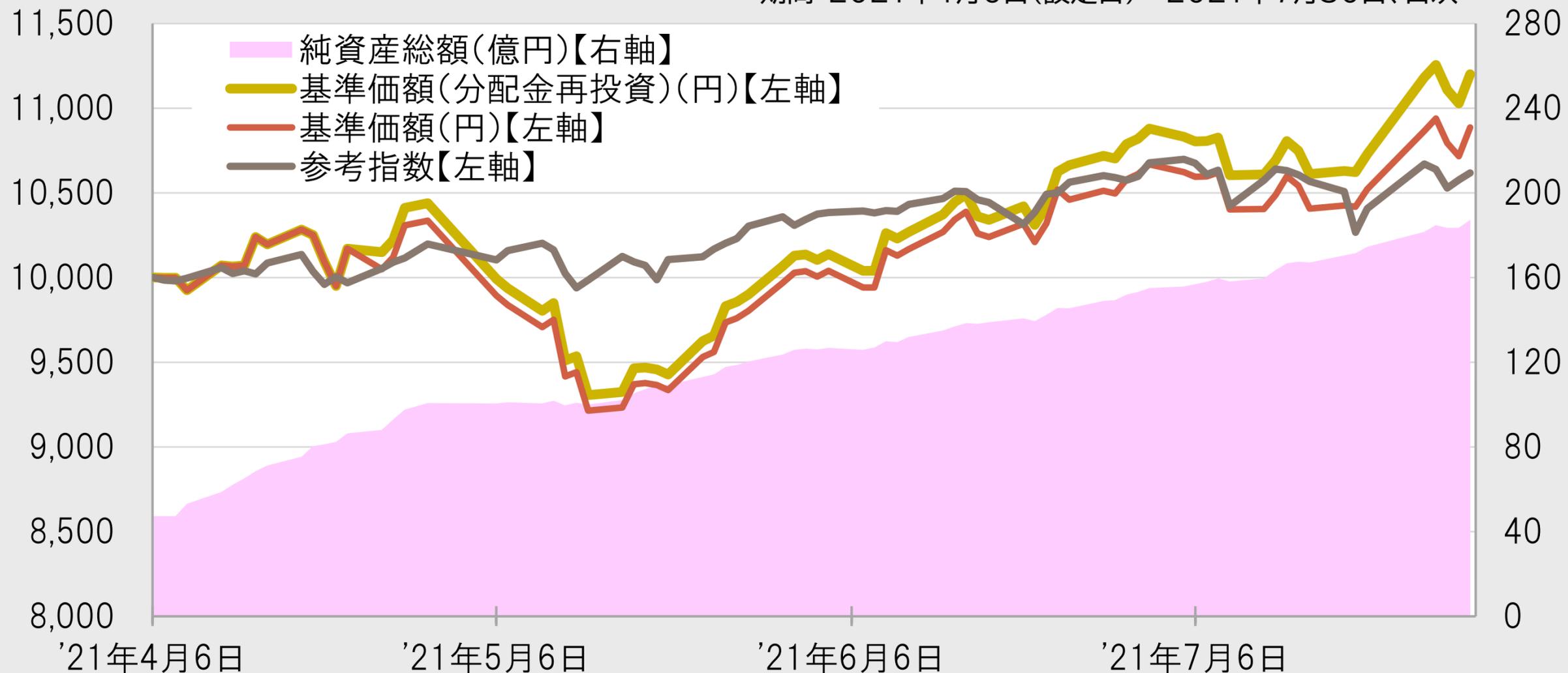
※左記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

・将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# ポジティブ・チェンジ(予想分配金提示型)

## 基準価額および純資産総額の推移

期間: 2021年4月6日(設定日)~2021年7月30日、日次



### ■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第4期	2021/07/26	100円
第3期	2021/06/25	100円
第2期	2021/05/25	0円
第1期	2021/04/26	100円
設定来累計		300円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

・基準価額、基準価額(分配金再投資)(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。・参考指数は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。参考指数は、当ファンドのベンチマークではありません。・参考指数は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。

# 本日のまとめ

 ESG投資の1つである**インパクト投資**と、**成長株への長期投資**によるバイリー・ギフォード社の“**ポジティブ・チェンジ戦略**”を活用し、**世界各国の企業**の株式に投資。

 2021年7月末時点の設定来の騰落率/純資産残高は、「**ポジティブ・チェンジ**」が**約2年2ヵ月で157.9%/1,399億円**、「**ポジティブ・チェンジ(予想分配金提示型)**」は**約4ヵ月で12.0%/187億円**。

- ・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ・分配金実績がある場合は、分配金を再投資したものとして計算しております。

 基準価額水準に応じた分配金の支払いをめざす“**予想分配金提示型**”では、分配金の有無や金額見込みが事前に把握可能。

# ファンドの目的・特色①

## / ファンドの目的

日本を含む世界各国（新興国を含みます。以下同じ。）の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

## / ファンドの特色

- 1 好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される世界各国の企業の株式等に投資を行います。**

  - 外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。  
・DR（預託証券）とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。
  - 国や地域、業種、企業規模に捉われず、個別企業に対する独自の調査に基づき、銘柄を厳選して投資を行います。
  - 持続可能であらゆる人々を受容する世界の実現に向け、好ましい社会的インパクト（社会的変化）をもたらす「インパクト・テーマ」に沿って、重要な社会的課題の解決に資する事業活動を、公正かつ誠実にを行う企業の中から、投資機会を発掘します。
- 2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行います。**

  - ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニーのグループ会社であり、英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。
  - ベイリー・ギフォード&カンパニーは1908年に創業の100年以上にわたる株式運用経験を有する資産運用会社です。
- 3 原則として、為替ヘッジは行いません。**

  - 原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

# ファンドの目的・特色②



## <ポジティブ・チェンジ>

年1回の決算時（6月25日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

## <ポジティブ・チェンジ(予想分配金提示型)>

毎月の決算日（毎月25日（休業日の場合は翌営業日））の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- 原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

決算日の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当たり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※基準価額が左記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。

※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

※基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。

※左記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

# 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

# 投資リスク

基準価額の変動要因: 基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、ントリー・リスクです。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

# ファンドの費用

※三菱UFJ信託銀行でお申し込みの場合

## ◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	<p>購入金額(購入価額×購入口数)×手数料率で得た額          手数料率は、購入代金(購入金額+購入時手数料(税込))に応じて以下の率とします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>購入代金</th> <th>手数料率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000万円未満</td> <td>3.30% (税抜 3.00%)</td> </tr> <tr> <td>1,000万円以上1億円未満</td> <td>2.75% (税抜 2.50%)</td> </tr> <tr> <td>1億円以上5億円未満</td> <td>1.65% (税抜 1.50%)</td> </tr> <tr> <td>5億円以上</td> <td>0.55% (税抜 0.50%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>■スイッチングの場合 ありません。          ※インターネット取引でご購入の場合は、上記手数料率から10%優遇(除く積立)。</p>	購入代金	手数料率	1,000万円未満	3.30% (税抜 3.00%)	1,000万円以上1億円未満	2.75% (税抜 2.50%)	1億円以上5億円未満	1.65% (税抜 1.50%)	5億円以上	0.55% (税抜 0.50%)
	購入代金	手数料率										
1,000万円未満	3.30% (税抜 3.00%)											
1,000万円以上1億円未満	2.75% (税抜 2.50%)											
1億円以上5億円未満	1.65% (税抜 1.50%)											
5億円以上	0.55% (税抜 0.50%)											
換金時	信託財産留保額	ありません。										

## 課税関係

課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

## ◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	<p>■当該ファンド          日々の純資産総額に対して、<b>年率1.4630%(税抜年率1.3300%)</b>をかけた額</p> <p>■投資対象とする投資信託証券          投資対象ファンドの純資産総額に対して<b>年率0.055%以内</b>(マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。)</p> <p>■実質的な負担          ファンドの純資産総額に対して<b>年率1.5180%程度(税抜年率1.3850%程度)</b>          ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。</p>
	その他の費用・手数料	<p>以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監査法人に支払われるファンドの監査費用</li> <li>・ 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料</li> <li>・ 投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等</li> <li>・ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用</li> <li>・ その他信託事務の処理にかかる諸費用 等</li> </ul> <p>※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。</p>

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

# 本映像に関するご注意事項等①

## 【本映像で使用している指数について】

全世界株式:MSCI オールカンントリー・ワールド インデックス/MSCI オールカンントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

## 【GICS(世界産業分類基準)について】

Global Industry Classification Standard(“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

## 【インパクト・データに関して、ベイリー・ギフォード社からのご注意事項】

- 当ファンドが投資する外国投資法人の運用に用いられるポジティブ・チェンジ戦略の2020年12月末時点でのポートフォリオ(以下、本ポートフォリオといいます)での保有期間が1年に満たない場合に、貢献を比例配分する試みは行っていません。しかし、ベイリー・ギフォード社は長期の投資ホライズンで運用を行っており、5～10年以上にわたり銘柄に投資することを目指しています。そのため、運用開始以来の売買回転率は低位に留まっているため、年の途中で売却した銘柄の集計結果への影響は軽微と想定されます。
- インパクト・データは、本ポートフォリオのインパクトを示すものですが、一貫性の確保は困難な傾向にあります。企業の測定および報告方法は必ずしも同一ではないことが背景にあります。従って、場合によってはポートフォリオ全体での集約を行うために変換が必要です。
- 情報が入手できない場合はインパクト・データにその企業の貢献を含めていないため、集計値は控えめな推定値となっていると考えられます。将来的に企業が開示を改善するよう奨励していく所存です。

# 本映像に関するご注意事項等②

## 【本映像に関するご注意事項】

- 本映像は「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド、ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(予想分配金提示型)」(愛称:ポジティブ・チェンジ)をご理解いただくことを目的に三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 本映像の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本映像は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 本映像は、一部イメージを含んでおります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

# 最後に

本日は皆さまの貴重なお時間を頂戴し、ご視聴頂きありがとうございました。

本セミナー内容、およびご紹介いたしました投資信託につきまして、ご質問、お問い合わせなどございましたら、大変恐縮ではございますが下記連絡先までご連絡頂けますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

三菱UFJ国際投信株式会社 お客様サポート部 コールセンター

お客様専用  
フリーダイヤル

**0120-151034**

受付時間:9:00~17:00(土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

もしくは、お近くの三菱UFJ信託銀行の支店窓口、お取引頂いております三菱UFJ信託銀行の支店担当者まで、ご連絡頂けますようよろしくお願い申し上げます。